

優秀賞

中学生の部

働く母の姿を見て

中学3年 吉橋さん

「母は強い」と思うことは、ありませんか。私はすごくそう思います。私の母は私と姉のために毎日、働いています。朝も夜も働いているので、とても心配です。朝の1つ目の仕事を終えると夕方頃に家に帰宅します。そして休む暇もなく、夕食を食べると夜の2つ目の仕事へ出勤します。

休みもあまりありません。そんな母は疲れも見せずに、家事もテキパキとこなす人です。

しかし「いつか本当に倒れてしまうのではないか。」と最近も不安です。なぜならこの間、母が左足を骨折してしまったからです。この怪我によって仕事の量も減らさなくてはいけなくなりました。私にとっては嬉しいことですが私達を養うためには厳しいようでした。また、食事の準備などの母がやってくれていたことも私がやらざるおえなくなりました。そんな時、私は「家事」という仕事の大変さを実感しました。どれも面倒なことばかりで、思わずため息が出てしまうものばかりでした。しかし、それを何年間も365日、休まずしてくれていたのだと思うと、「すごい・・・。」という一言しか出てきません。それを同時に感謝しなければならないと強く感じました。また弱音も吐かずに、仕事も家事も両立していた母はなんだかとてもすごい女性に見えました。「家事」という小さく見えていた仕事は、本当はとても大きな仕事でした。そう考えると大きな仕事を三つも持つ母はやっぱり最強だと思います。この体験から今まで色々な面で愛情を注ぎ、一生懸命私達のために働いてくれていた母のために、恩返しとして「毎日頑張ろう」と決意することが出来ました。

私から見て「働く母」はとっても大きい人です。そして、強くてたくましいです。「働く」ということは何かを犠牲にするかもしれません。でも大切な人のため、自分自身のためにすることなのだ気づきました。どんなに大変で辛くても働く人の姿は、とても素敵です。応援したくなります。そして自分も頑張ろうという気持ちにさせてくれます。誰かのために歯をくいしばってでも一生懸命に働くことが、本当の「働く」ということだと思います。すべての人が働く人の姿を見て、思うことがあるはずです。それは、どれも「頑張っているなぁ。」と感じる姿ばかりだと思います。そんな風に、頑張っている人の姿を見るからからこそ、私達は今頑張れているのかもしれない。「働く姿」があるからこそ、前へ進めているのです。だから私にとって、「働く母の姿」はなくてはならない姿です。今後もその姿を見続けて私自身、精進していきたいです。そしていつか私も社会人として働き出て、周りの人に希望や勇気を与えられるような立派な大人になります。